

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

第24回 理事会議事録

令和3年6月4日

日時 令和3年6月4日(金) 10:30~11:30
場所 当法人主たる事務所

理事の総数	21名	出席理事の数	15名	欠席理事の数	6名
監事の総数	2名	出席監事の数	2名	欠席監事の数	0名

出席した理事及び監事

理事千 玄室、同荒巻禎一、同井上満郎、同奥正之、同坂井輝久、同高橋康夫、同塚本能交、同永島宣彦、同日向 進、同松谷 茂、同宗田 好央、同森本幸裕、同横山俊夫、同吉田 博宣、同古橋道明
監事吉川哲朗、監事久乗哲

欠席した理事及び監事

同柏原康夫、同加藤好文、同鈴木久男、同豊田章男、同山折哲雄、同山口悟郎

議長 理事長 千 玄室

議事録の作成に係る職務を行った者 理事 古橋道明

上記のとおりのおり出席があったので、定款第34条の規定により理事長千 玄室は、議長席に着き、開会を宣し、議事に入った。

(決議事項)

第1号議案 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る事業報告の件

議長は、本議案を上程し、自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る事業報告を配布し、承認を得たい旨を述べて、審議を求めた。慎重審議の後、議長は本議案の賛否を会議に諮り、理事会は全員異議なく原案どおりこれを承認可決した。

第2号議案 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る決算の件

議長は、本議案を上程し、自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る計算書類（附属明細書含む）を配布し、承認を得たい旨を述べて、審議を求めた。慎重審議の後、議長は本議案の賛否を会議に諮り、理事会は全員異議なく原案どおりこれを承認可決した。

第3号議案 顧問選任の件

議長は、本議案を上程し、候補者名簿を配布し、承認を得たい旨を述べて、審議を求めた。慎重審議の後、議長は本議案の賛否を会議に諮り、理事会は全員異議なく原案どおりこれを承認可決した。

第4号議案 定款の一部変更の件

議長は、本議案を上程し、定款の一部変更案を配布し、承認を得たい旨を述べて、審議を求めた。慎重審議の後、議長は本議案の賛否を会議に諮り、理事会は全員異議なく原案どおりこれを承認可決した。

第5号議案 定時評議員会の開催・招集の件

議長は、本議案を上程し、日時・会場・議案を提示し、審議を求めた。慎重審議の後、議長は本議案の賛否を会議に諮り、理事会は全員異議なく原案どおりこれを承認可決した。

日時：令和3年6月22日（火）午前11時～

場所：下鴨神社 参集殿

議題：

（報告事項）

第1号 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る
事業報告の件

第2号 理事及び評議員退任の件

第3号 顧問選任の件

第4号 会員数の報告

（決議事項）

第1号議案 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る
決算の件

第2号議案 定款の一部変更の件

第3号議案 理事及び監事の選任の件

第4号議案 評議員の選任の件

以上をもって本日の議案をすべて終了したので、議長は閉会を宣した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席した理事長及び監事が次に署名押印する。

令和3年6月4日

京都市左京区下鴨泉川町59番地 賀茂御祖神社社務所内
公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会理事会

議長・理事長

千 玄室



監事

吉川 昭 朗



監事

久 乘 哲



公益財団法人世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

第24回 理事会

<議案書>

1. 開催日時 令和3年6月4日(金)午前10時30分
2. 開催場所 下鴨神社 参集殿
3. 議案
 - 第1号議案 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る事業報告の件
 - 第2号議案 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る決算の件
 - 第3号議案 顧問選任の件
 - 第4号議案 定款の一部変更の件
 - 第5号議案 定時評議員会の開催・招集の件
4. 報告事項
 - ① 理事及び評議員退任の件
 - ② 理事及び評議員就任の件
 - ③ 職務執行の報告
 - ④ 会員数の報告

第1号議案

自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る事業報告の件

添付の自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る事業報告について、その承認をお願いするものであります。

令和2年度事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

□ 助成事業

【助成事業費 16,000千円】

本年3月の第23回理事会でご承認いただきました「令和2年度に係る事業計画の変更」に基づき、当初の10,000千円より16,000千円に増額して助成事業を遂行。

1. 世界遺産糺の森に伝承される祭事神事等の保存及び後継者育成に対して助成

① 流鏝馬神事の保存と騎射育成事業に対して助成

助成先:糺の森流鏝馬神事等保存会

金額:250千円

② 御蔭祭の保存事業に対して助成

助成先:御蔭祭保存会

金額:2,000千円

2. 世界遺産糺の森「葵の庭」整備に対して助成

助成先:賀茂御祖神社

金額:250千円

3. 世界遺産保存整備事業に対して助成

助成先:賀茂御祖神社

事業予定総額 33,000千円

国庫補助金総額 15,000千円

所有者負担総額 4,500千円

財団助成金額 13,500千円

① 国庫補助対象事業

事業名称 第2期糺の森整備工事(神宮寺跡整備工事)

事業内容 昭和初期まで存在した糺の森馬場西側の竜ガ池(河合神社北側、雑太社西面)の復元工事を実施

事業予定額 30,000千円

国庫補助金 15,000千円

所有者負担額 2,500千円

財団助成金額 12,500千円

② 国庫補助対象外事業

事業名称 境内環境保全事業

事業内容 境内糺の森内及び周辺民家に隣接する境内境界に到る範囲の参拝者や通行人の安全確保を目的とした、危険木伐採や枝打ち工事、並びに表参道、楼門内の砂補充敷き均し工事、また補助対象外の糺の森環境整備工事。

事業予定額 3,000千円

所有者負担 2,000千円

財団助成金額 1,000千円

□ 普及広報事業

<主催事業>

1. 第30回 糺の森市民植樹祭(開催予定日 4月29日)

植樹祭の式典はコロナ禍のため開催中止。

成木献木者による個別の植樹式については実施。

(個別植樹式の参加者9組/成木献木者17組)

収入 2,700千円

支出 1,425千円

収支 1,275千円

2. 第30回 蛍火の茶会(開催予定日 6月13日)

コロナ禍のため開催中止。中止案内製作代の支出。

収入 0千円

支出 2千円

収支 △2千円

3. 糺の森コンサート「音の森」(開催予定 年6回)

コロナ禍により6回全て中止。

開催チラシの令和元年未払分、及び令和2年4月分(急遽中止)の支出。

収入 0千円

支出 104千円

収支 △104千円

4. 糺の森文化講演会

① 夏講座

コロナ禍により中止。

② 春講座「世界各地の信仰の文化遺産一次世代にいかかに伝えるか」

日時:令和3年3月21日(日)14:00

会場:下鴨神社公文所

講師:宗田 好史 氏(京都府立大学 教授)

上記の通り計画したが、コロナ禍により延期。

収入 0千円

支出 0千円

収支 0千円

<その他>

1. 会員向け会報「糺の森」の発行

① 第22号(令和2年9月30日発行)

仕様:A4版

部数:1,800部

作成費用 611千円

② 第23号(令和3年3月31日発行)

仕様:A4版

部数:1,800部

作成費用 598千円

会報作成費計1,209千円

2. 令和2年度会員証・特典パンフレット発行

発行:令和2年6月

内容:各1,500枚

作成費用 249千円

3. 美観清掃活動

実施日:令和2年9月22日(火・祝)

コロナ禍により京都市の判断により中止。

4. 会員誘致対策

[法人向け活動]

① 企業訪問

コロナ禍に伴い賀茂祭・正月の挨拶を、一部を除き取り止め。

[個人向け活動]

① 寄付金の税制優遇の周知

税制優遇については、平成29年8月10日付にて、「所得控除」に加えて「税額控除」の適用を取得し、令和4年8月9日まで5年間有効。これにより、個人から当財団への寄附金・会費に関して、「所得控除制度」と「税額控除制度」のどちらかを選択できることを、ホームページや財団パンフレット等で継続して周知。

② 会員特典の充実

「鴨社資料館 秀穂舎」「大炊殿」「河合神社・鴨長明資料館」3館の拝観の無料化について令和元年7月より継続して実施。

③ 社頭での募集

本殿中門など神社各所に財団パンフレットの設置による募集

④[会員誘致委員会の開催]

役員企業の広報宣伝担当者を委員とした委員会。

委員企業:京セラ、京都銀行、ワコールホールディングス、太平印刷
令和3年2月に開催予定していた同委員会は、緊急事態宣言発出のため延期。

なお、令和2年2月開催の同委員会提言により実施した、糺の森財団HPにおける寄附理由、入会理由等のアンケート調査の結果を別紙にて報告。

⑤ 会費値上げ(令和2年3月 第21回理事会にて決議)

令和3年度より個人年会費の1口3,000円への値上げに当り、令和2年度は財団HP、会報、パンフレットにおいて値上げ告知の実施。

会議

- ◇ 第22回理事会 令和2年6月2日開催予定を書面決議に変更
- ◇ 第12回評議員会 令和2年6月17日開催予定を書面決議に変更
- ◇ 第23回理事会 令和3年3月2日開催予定を書面決議に変更
(上記の3回の書面決議は、コロナ禍のため定款に定める「決議の省略」を適用)
- ◇ 学術顧問会 令和2年12月22日開催
- ◇ 運営委員会 令和2年12月11日開催

令和2年度事業報告 附属明細書

令和2年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和3年5月

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

第2号議案

自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る決算の件

添付した自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る決算について、その承認をお願いするものであります。

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	21,152,340	21,740,706	△ 588,366
前払金	108,560	83,300	25,260
流動資産合計	21,260,900	21,824,006	△ 563,106
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
管理運営積立資産	10,000,000	10,000,000	0
特定資産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) その他固定資産			
敷金	250,000	250,000	0
その他固定資産合計	250,000	250,000	0
固定資産合計	10,250,000	10,250,000	0
資産合計	31,510,900	32,074,006	△ 563,106
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	543,022	663,010	△ 119,988
前受金	1,576,000	457,000	1,119,000
預り金	12,450	11,762	688
流動負債合計	2,131,472	1,131,772	999,700
負債合計	2,131,472	1,131,772	999,700
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	29,379,428	30,942,234	△ 1,562,806
負債及び正味財産合計	31,510,900	32,074,006	△ 563,106

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内紉の森保存会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	[598]	[999]	[Δ 401]
特定資産受取利息	598	999	Δ 401
事業収益	[0]	[1,257,984]	[Δ 1,257,984]
頒布原価収益	0	1,257,984	Δ 1,257,984
受取会費	[9,144,000]	[10,133,000]	[Δ 989,000]
賛助会員会費	600,000	1,500,000	Δ 900,000
正会員会費	8,544,000	8,633,000	Δ 89,000
受取寄附金	[12,875,119]	[19,151,924]	[Δ 6,276,805]
保全受取寄附金	10,175,119	14,652,614	Δ 4,477,495
事業受取寄附金	2,700,000	4,499,310	Δ 1,799,310
雑収益	[557]	[36]	[521]
受取利息	38	36	2
雑収入	519	0	519
経常収益計	22,020,274	30,543,943	Δ 8,523,669
(2) 経常費用			
事業費	[22,011,862]	[31,599,778]	[Δ 9,587,916]
助成事業費	16,000,000	14,000,000	2,000,000
出版事業費	1,241,969	1,066,093	175,876
普及広報事業費	1,805,161	11,762,792	Δ 9,957,631
頒布品費	0	1,257,984	Δ 1,257,984
印刷製本費	549,767	725,575	Δ 175,808
旅費交通費	72,469	292,816	Δ 220,347
通信運搬費	590,413	778,692	Δ 188,279
消耗品費	14,543	0	14,543
関東本部費	680,487	762,173	Δ 81,686
給料手報費	0	6,560	Δ 6,560
役員手報費	1,022,812	911,939	110,873
雑費	34,241	35,154	Δ 913
管理費	[1,571,218]	[2,234,524]	[Δ 663,306]
会議費	45,870	318,057	Δ 272,187
旅費交通費	4,125	300	3,825
通信運搬費	141,177	120,654	20,523
消耗品費	11,385	225,058	Δ 213,673
印刷製本費	0	43,740	Δ 43,740
印刷製本費	291,637	326,645	Δ 35,008
給料手報費	0	2,812	Δ 2,812
福利厚生費	24,750	33,693	Δ 8,943
役員手報費	438,348	390,831	47,517
雑費	613,926	772,734	Δ 158,808
経常費用計	23,583,080	33,834,302	Δ 10,251,222
当期経常増減額	Δ 1,562,806	Δ 3,290,359	1,727,553
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	Δ 1,562,806	Δ 3,290,359	1,727,553
一般正味財産期首残高	30,942,234	34,232,593	Δ 3,290,359
一般正味財産期末残高	29,379,428	30,942,234	Δ 1,562,806
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	29,379,428	30,942,234	Δ 1,562,806

収支相償確認表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	普及広報・助成事業	共通	小計	収益事業	その他の事業				
1 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用利息	0	0	0	0	0	0	598	0	598
事業収益	0	0	0	0	0	0	598	0	598
受取会費	1,828,800	0	1,828,800	0	0	0	0	0	0
貸助会員会費	120,000	0	120,000	0	0	0	7,315,200	0	9,144,000
正会員会費	1,708,800	0	1,708,800	0	0	0	480,000	0	600,000
受取寄附金	12,875,119	0	12,875,119	0	0	0	6,835,200	0	8,544,000
保安受取寄付金	10,175,119	0	10,175,119	0	0	0	0	0	12,875,119
事業受取寄付金	2,700,000	0	2,700,000	0	0	0	0	0	10,175,119
雑収益	0	0	0	0	0	0	557	0	2,700,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	38	0	557
雑収入	0	0	0	0	0	0	519	0	38
雑収入	14,703,919	0	14,703,919	0	0	0	7,316,355	0	22,020,274
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	519
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常費用									
事業費	22,011,862	0	22,011,862	0	0	0	0	0	22,011,862
助成事業費	16,000,000	0	16,000,000	0	0	0	0	0	16,000,000
出版事業費	1,241,969	0	1,241,969	0	0	0	0	0	1,241,969
普及広報事業費	1,805,161	0	1,805,161	0	0	0	0	0	1,805,161
備用品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	549,767	0	549,767	0	0	0	0	0	549,767
旅費交通費	72,469	0	72,469	0	0	0	0	0	72,469
通信運搬費	590,413	0	590,413	0	0	0	0	0	590,413
消耗品費	14,543	0	14,543	0	0	0	0	0	14,543
関東本部費	680,487	0	680,487	0	0	0	0	0	680,487
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	1,022,812	0	1,022,812	0	0	0	0	0	1,022,812
雑費	34,241	0	34,241	0	0	0	0	0	34,241
管理費	0	0	0	0	0	0	1,571,218	0	1,571,218
会議費	0	0	0	0	0	0	45,870	0	45,870
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	4,125	0	4,125
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	141,177	0	141,177
消耗品費	0	0	0	0	0	0	11,385	0	11,385
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関東本部費	0	0	0	0	0	0	291,637	0	291,637
給料手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	24,750	0	24,750
役員報酬	0	0	0	0	0	0	438,348	0	438,348
雑費	0	0	0	0	0	0	613,926	0	613,926
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	22,011,862	0	22,011,862	0	0	0	1,571,218	0	23,583,080
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 7,307,943	0	△ 7,307,943	0	0	0	5,745,137	0	△ 1,562,806
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 7,307,943	0	△ 7,307,943	0	0	0	5,745,137	0	△ 1,562,806
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,307,943	0	△ 7,307,943	0	0	0	5,745,137	0	△ 1,562,806
当期一般正味財産増減額	△ 7,307,943	0	△ 7,307,943	0	0	0	5,745,137	0	△ 1,562,806

財産目録

令和 3年 3月31日現在

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	京都銀行普通預金	運転資金として	8,077,754	
		みずほ銀行普通預金	同上	2,924,521	
	前払金	郵便振替	同上	10,150,065	
		(株)プリントパック	植樹祭チラシ等代	108,560	
流動資産合計			21,260,900		
(固定資産)	特定資産	管理運営積立資産	京都銀行定期預金	公益目的保有財産	10,000,000
			東京事務所	公益目的事業及び管理目的として	250,000
その他固定資産					
固定資産合計			10,250,000		
資産合計			31,510,900		
(流動負債)	未払金 印刷製本費 出版事業費 普及広報費 通信運搬費 旅費交通費 管理雑費 管理関東本部費 前受金 正会員会費 寄付金収入 預り金	ウーム総合企画事務所 (株)尾崎印刷工業所他 (株)宝泉堂 日本郵便 愛のタクシーチケット(株) 京都銀行 東京ガス他 翌年度分 同上 専務理事	植樹祭チラシデザイン代	543,022	
			会報代	55,000	
			役員手土産代	259,564	
			会員宛案内送料	2,430	
			2月分タクシー代	208,530	
			インターネットサービス代	682	
			3月分東京事務所光熱費他	550	
				16,266	
				1,576,000	
				454,000	
				1,122,000	
				12,450	
流動負債合計			2,131,472		
負債合計			2,131,472		
正味財産			29,379,428		

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産(貯蔵品)は、総平均法に基づく原価方式を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
定率法を採用している。
- (3) 消費税等の会計処理について
消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
なし	0			0
小計	0	0	0	0
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,000	0	0	10,000,000
小計	10,000,000	0	0	10,000,000
合計	10,000,000	0	0	10,000,000

3 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
なし	0			
小計	0			
特定資産				
管理運営積立資産	10,000,000		10,000,000	
小計	10,000,000		10,000,000	
合計	10,000,000		10,000,000	

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
敷金	250,000		250,000
小計	250,000	0	250,000
合計	250,000	0	250,000

5 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
なし	0
合計	0

6 重要な後発事象

該当事項はありません。

令和2年度 附属明細書

当財団においては、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する附属明細書に、特に記載をすべき重要な事項が存在しないため、当該附属明細書は作成しない。

令和3年5月

公益財団法人

世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

監査報告書

令和3年5月13日

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

理事長 千 玄 室 殿

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内糺の森保存会

監事

志 川 哲 朗



監事

久 乘 哲



私たちは、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの会計および業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1, 監査の方法の概要

- ① 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- ② 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2, 監査の意見

- ① 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財政状態を正しく示している。
- ② 業務報告書の内容は、事実であると認める。
- ③ 理事の業務執行に関する不正の行為、または法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

第3号議案 顧問選任の件

令和3年3月末をもって前任の顧問の任期が終了いたしました。つきましては、令和3年4月から令和7年3月までの顧問の選任について、お諮りします。顧問候補者は別紙のとおりです。

なお、顧問候補者の総数は95名で定款の100名以内を満たしますが、特別顧問候補者は定款の70名以内に対して82名となっているため、本決議案は6月22日開催予定の第13回定時評議員会において定款変更が承認されることを条件とします。

糺の森財団を全国組織とするため、京都総本部・関東本部・関西本部・東海本部に加えて、中・四国本部を平成30年8月に設立、九州本部を令和元年8月に設立しましたが、これに伴い両本部において特別顧問を選任したため、定款で定める70名以内を超えています。ご参考に、顧問に関して定めた定款第39条を下記に示します。

定款第39条 当法人は、任意の機関として、顧問100名以内を置くことができる。

2 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。なお、任期は4年とする。

3 理事会の決議により、顧問の中から、名誉顧問10名以内、学術顧問20名以内、特別顧問70名以内を選任することができる。

4 顧問は、理事会、理事長又は専務理事の諮問に応じ、意見を具申する。

5 顧問の報酬は、無償とする。ただし、職務を行うために要する費用の支払をすることができる。

新任顧問候補は次の方々です。

(新任顧問候補)

京都総本部 特別顧問

氏名 大倉 治彦 氏

現職 月桂冠株式会社 代表取締役社長

氏名 日比野 光鳳 氏

現職 日本芸術院会員・(公社)日展 顧問

氏名 平野 信行 氏

現職 株式会社三菱 UFJ 銀行 特別顧問

氏名 堀場 厚 氏
現職 株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼グループ CEO

氏名 村田 大介 氏
現職 村田機械株式会社 代表取締役社長

東海本部 特別顧問

氏名 勝野 哲 氏
現職 中部電力株式会社 代表取締役会長

中・四国本部 特別顧問

氏名 大塚 岩男 氏
現職 株式会社伊予銀行 取締役会長

氏名 岡島 鉄也 氏
現職 株式会社中国新聞社 代表取締役社長

九州本部 特別顧問

氏名 鹿島 康宏 氏
現職 株式会社九電工 取締役常務執行役員

氏名 喜多村 円 氏
現職 TOTO 株式会社 代表取締役会長

氏名 酒見 俊夫 氏
現職 西部ガス株式会社 代表取締役会長

重任の特別顧問の役職変更は次の方々です。

関東本部 名誉顧問(前関東本部長)

氏名 宮原 賢次 氏

現職 住友商事株式会社 特別顧問

関東本部長(前関東本部副本部長)

氏名 奥 正之 氏

現職 株式会社三井住友フィナンシャルグループ 名誉顧問

関西本部長(兼 関西本部特別顧問)

氏名 井上 礼之 氏

現職 ダイキン工業株式会社 取締役会長兼グローバルグループ代表執行役員

なお、前関西本部長の巽 外夫様は、令和3年1月にご逝去されました。

公益財団法人 世界遺産賀茂御祖神社境内社の森保存会
第4期 顧問候補名簿

(第4期顧問 任期 令和3年4月1日～令和7年3月31日)

順不同・敬称略
※は新任候補です。

[京都総本部]

	新木 直人	賀 茂 御 祖 神 社	宮 司
	伊吹 文明	衆 議 院 議 員	名 譽 会 長
※	内田 昌一	京 都 青 果 合 同 株 式 会 社	社 会 長
	大倉 治彦	月 桂 冠 株 式 会 社	社 宗 社 市 会
	小笠原清忠	弓馬術礼法小笠原教場三十一世	社 宗 社 市 会
	加島 英一	(株) 加 島 商 店 市 会	社 宗 社 市 会
	門川 大作	京 都 一 議 員	社 市 会
	齋藤 茂	(株) ト 一 議 員	社 市 会
	繁本 護	衆 議 院 議 員	社 市 会
	千 宗旦	表 議 院 議 員	社 市 会
※	日比野光鳳	日本芸術院会員・(公社) 日展	前 家 元 顧 問
※	平野 信行	(株) 三 菱 U F J 銀 行	特 別 顧 問
	福井 正憲	(株) 福 寿 園	特 別 顧 問
※	堀場 厚信	(株) 堀 場 製 作 所	社 会 長
	前川 重信	日 本 新 薬 株 式 会 社	社 会 長
	前原 誠司	衆 議 院 議 員	社 会 長
	松井 雄	(株) 公 益 株 式 会 社	社 会 長
※	村田 大介	村 田 機 械 株 式 会 社	社 会 長

[関東本部]

●本部長	奥 正之	(株)三井住友フィナンシャルグループ	名譽顧問
●副本部長	野々内 隆 高坂 節三	(一社) 日本経営士会 (公財)日本漢字能力検定協会	顧 問 代表理事会長
●名誉顧問	宮原 賢次	住 友 商 事 (株)	特別顧問
●常任顧問	柿本 寿明	(株) 日 本 総 合 研 究 所	シニアフェロー
●特別顧問	泉谷 直木	アサヒグループホールディングス(株)	特別顧問
	大橋 寛治	(株)森ビルホールディングス・グランドハイアット東京	前名誉会長
	加藤 秀明	(株) ア ス カ	会 長
	金川 千尋	信 越 化 学 工 業 (株)	会 長
	川崎 正道	社会福祉法人 うらら	評 議 員
	川村 恒明	(公財)文化財建造物保存技術協会	顧 問
	小島 啓二	(株) 日 立 製 作 所	執行役副社長
	坂本 龍彦	全国土木建築国民健康保険組合	元 顧 問
	末次 彬	全国社会福祉協議会	元副会長
	田中 均	(株)日本総合研究所国際戦略研究所	理 事 長
	野崎 幸雄	弁 護 士	
	浜本 英輔	ア サ ガ ミ (株)	監 査 役
	東 作興	大正製薬ホールディングス(株)	顧 問
	堀田 力	(公財) さわやか福祉財団	会 長
	松浦晃一郎	(株) パ ソ ナ グ ル ー プ	顧 問
	宗岡 正二	日 本 製 鉄 (株)	相 談 役
	森 信博	元みずほコーポレート銀行	元副頭取

[関西本部]

●本部長

井上 礼之 ダイキン工業株式会社 会長

●特別顧問

大林 剛郎 (株) 大 林 組 会長
 黒田 章裕 コク 会 長
 佐治 信忠 サントリーホールディングス(株) 名誉会長
 竹中 統一 (株) 竹 中 工 務 店 名誉顧問
 津村 準二 東 洋 紡 織 (株) 最高顧問
 樋口 邦夫 パ ソ ニ ッ ク (株) 最高顧問
 藤 武洋 和 ハ ウ ス 工 業 (株) 最高顧問
 真鍋 精志 関 西 電 力 (株) 最高顧問
 領木新一郎 大 阪 旅 客 鉄 道 (株) 特別顧問

[東海本部]

●本部長

岡谷 篤一 岡 谷 鋼 機 (株) 相談役

●特別顧問

石原 真二 石 原 総 合 法 律 事 務 所 所 長
 大西 朗 (株) 豊 田 自 動 織 機 社会 会長
 ※ 勝野 哲茂 中 村 永 電 証 電 自 動 車 社会 会長
 木村 晃平 富 田 ヨ タ エ ン タ プ 社会 会長
 富永 章 ト 盛 東 海 古 屋 鉄 道 (株) 社会 会長
 盛田 宏 盛 田 宏 (株) 社会 会長
 山本 佳臣 山 本 佳 臣 (株) 社会 会長
 山本 亜土 山 本 亜 土 (株) 社会 会長

[中・四国本部]

●本部長

鵜野 政人 (株) ヒ ロ テ ッ ク 会長

●特別顧問

小川 英治 日 亜 化 学 工 業 (株) 会長
 ※ 大下 洋嗣 (株) 伊 予 銀 行 社会 会長
 ※ 大塚 岩男 (株) 中 国 新 聞 社会 会長
 岡島 鉄也 マ ツ (株) 行 社 社会 会長
 小飼 雅道 (株) 廣 島 銀 行 社会 特別顧問
 角廣 勲之 旭 広 食 品 (株) 相 談 役
 竹内 克之 田 村 興 造 (株) 相 談 役
 千葉 昭 千 葉 昭 (株) 相 談 役
 椋田 昌夫 山 本 昌 夫 (株) 相 談 役
 山本 昌夫 山 本 昌 夫 (株) 相 談 役

* マツダ株式会社代表取締役会長の小飼 雅道様は、6月24日の株主総会をもってご退任され、同日付で当財団 中・四国本部特別顧問の辞任の申し出がございました。中・四国本部の特別顧問には、同社次期会長の菖蒲田 清孝様が小飼様の後任として就任されます。

[九州本部]

●本部長

谷 正明 (株) 福岡銀行 特別顧問

●常任顧問

松本 睦彦 日本 A T M (株) 顧問

●特別顧問

※	石原 進	九州旅客鉄道(株)	特別顧問
※	鹿島 康宏	九州(株)	取締役常務
※	喜多村 円	T O T O (株)	会長
※	久保田 勇夫	(株) 西日本シティ銀行	会長
※	酒見 俊夫	(株) 西日本鉄道	会長
※	竹島 和幸	(株) 西日本川電	相談役
※	津田 純嗣	(株) 九州電力	相談役
※	貫 正義		

名誉顧問候補者計： 1名

特別顧問候補者計： 82名

* 本部長、副本部長、常任顧問は特別顧問にカウントされます。

[学術顧問 (兼

理事)	荒卷 禎一	京都文化博物館	名誉館長
	井上 満郎	京都市歴史資料館	館長
	坂井 輝久	日本文化研究会	代表
	鈴木 久男	京都産業大学	客員教授
	高橋 康夫	(一財)建築研究協会	理事長
	日向 進	京都工芸繊維大学	名誉教授
	松谷 茂	京都府立大学	客員教授
	宗田 好史	京都府立大学	教授
	森本 幸裕	京都大学	名誉教授
	山折 哲雄	国際日本文化研究センター	名誉教授
	横山 俊夫	静岡文化芸術大学	学長
	吉田 博宣	京都大学	名誉教授

学術顧問候補者計： 12名

顧問候補者合計： 95名

第4号議案 定款の一部変更の件

次の通り定款の一部を変更することについて、その承認をお願いするものであります。

第3号議案において記載したとおり、顧問候補者の総数は定款を満たしますが、特別顧問候補者が定款で定める70名以内を超える状況を是正するための定款変更です。また、糺の森財団の組織体制をさらに強化するため、特別顧問の増員と共に、顧問の総数についても合わせて増員を図りたいと考えます。

※ 「定款の変更」は、評議員会における決議事項ですが、その前提として理事会での承認決議を得ることが必要とされるため、「提案議案」とするものです。尚、理事会での承認決議は、定款第32条第4号「当法人の業務執行の決定」に該当します。

新規定	現規定
(顧問等) 定款第39条 当法人は、任意の機関として、 <u>顧問140名以内</u> を置くことができる。 2 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。なお、任期は4年とする。 3 理事会の決議により、顧問の中から、 名誉顧問10名以内、学術顧問20名以内、 <u>特別顧問110名以内</u> を選任することができる。 4 顧問は、理事会、理事長又は専務理事の諮問に応じ、意見を具申する。 5 顧問の報酬は、無償とする。ただし、職務を行うために要する費用の支払をすることができる。	(顧問等) 定款第39条 当法人は、任意の機関として、 <u>顧問100名以内</u> を置くことができる。 2 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。なお、任期は4年とする。 3 理事会の決議により、顧問の中から、 名誉顧問10名以内、学術顧問20名以内、 <u>特別顧問70名以内</u> を選任することができる。 4 顧問は、理事会、理事長又は専務理事の諮問に応じ、意見を具申する。 5 顧問の報酬は、無償とする。ただし、職務を行うために要する費用の支払をすることができる。

第5号議案 定時評議員会の開催・招集の件

定時評議員会を下記の要領で開催いたしたく、その承認をお願いするもの
あります。

日時:令和3年6月22日(火)午前11時

場所:下鴨神社 参集殿

議題:

(報告事項)

- 第1号 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る
事業報告の件
- 第2号 理事及び評議員退任の件
- 第3号 顧問選任の件
- 第4号 会員数の報告

(決議事項)

- 第1号 自令和2年4月1日至令和3年3月31日事業年度に係る
決算の件
- 第2号 定款の一部変更の件
- 第3号 理事及び監事の選任の件
- 第4号 評議員の選任の件

報告事項

① 理事及び評議員退任の件

理事2名の退任がありましたので、報告いたします。

【理事】

氏名:長尾 真 氏 (国立国会図書館 元館長)

理由:ご逝去のため(令和3年5月23日)

氏名:永島 宣彦 氏 (株式会社京都新聞社 元参与)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

評議員5名の退任がありましたので、報告いたします。

【評議員】

氏名:上田 新一郎 氏 (下鴨神社崇敬会 葵東地区総代会長)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

氏名:大倉 治彦 氏 (月桂冠株式会社 代表取締役社長)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

氏名:日比野 光鳳 氏 (日本芸術院会員・(公社)日展 顧問)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

氏名:堀場 厚 氏 (株式会社堀場製作所 代表取締役会長兼グループCEO)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

氏名:三輪 晃久 氏 ((公社)日展 特別会員)

理由:任期満了(6月22日評議員会)をもって退任

② 理事及び評議員就任の件

理事3名及び評議員3名の就任を評議員会にお諮りする予定です。

【理事】

氏名:井上 礼之 氏

現職:ダイキン工業株式会社 取締役会長兼グローバルグループ代表執行役員

氏名:竹下 景子 氏

現職:俳優

氏名:山内 康敬 氏

現職:株式会社京都新聞社 代表取締役社長 主筆

【評議員】

氏名:小畑 英明 氏

現職:日新電機株式会社 代表取締役会長

氏名:宮崎 虎一郎 氏

現職:ニシムラ株式会社 相談役

氏名:山口 進 氏

現職:株式会社川島織物セルコン 代表取締役会長

③ 職務執行の報告(令和3年2月21日～令和3年6月3日)

- 理事長(代表理事) 千 玄室
理事長としての職務を滞りなく執行いたしました。
- 専務理事(業務執行理事) 古橋 道明
糺の森環境保全、文化財保存の普及広報活動
新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言の発出により、訪問等の活動は一部を除き自粛しました。
その他通常の職務は滞りなく執行いたしました。

④ 会員数の報告

令和3年3月末日現在の会員数の報告をいたします。

	令和3年 3月末日	令和2年 3月末日	新入会 員数	退会者数
賛助会員	107件	106件	2件	1件
法人会員	86件	81件	5件	0件
(特別会員)	60件	57件	3件	0件
(正会員)	26件	24件	2件	0件
個人会員	1, 121名	1, 161名	88名	128名
合計	1, 314件	1, 348件	95件	129件

※ 法人会員は、特別会員と正会員で構成されています。

会員規程第5条(4)により2年以上会費を滞納したときは、会員資格を喪失するため、退会者となります。